

水害を知る、考える。

2020年

10/24 土

18:30～20:30

アクロスあらかわ 多目的ホール
無料(手話通訳あり)

会場参加 定員20名(先着順)

Zoom参加 定員50名(先着順)

講師

松山文紀さん 災害対応NPO MFP 代表

報告

小林由枝さん 佐賀県 よりみちステーション代表

コーディネーター

加納佑一さん 東京ボランティア・市民活動センター 災害担当



氏名・年齢・所属・電話番号・Eメールアドレス・会場参加または Zoom参加

をご記入の上、電話・FAX・Eメールよりお申込み下さい。(手話通訳ご希望の方は10/9までにお申込み下さい)

TEL 03-3802-3338 FAX 03-3802-3831

vorasen@arakawa-shakyo.or.jp 荒川区社会福祉協議会 荒川ボランティアセンター

近年、河川の氾濫が相次いでいます。昨年9月の台風19号では、12年ぶりに岩淵水門を閉鎖したことは記憶に新しいところです。「水害はどのようなことが起きるのか?」「水害時の避難とは?」「水害の後どのような対応が必要か?」「災害ボランティアセンターって?」など、水害について知り、考える講座です。

災害対応 NPO MFP

2019年7月設立。阪神淡路大震災の支援活動に始まり、以降国内各地の被災地支援活動を通して得たノウハウや人脈などを活かし、災害ボランティア活動や地域の防災活動などに取り組む任意団体。これまでの経験やつながりを活かした活動を行っています。

よりみちステーション

2012年より佐賀県武雄市で一人ひとりの個性を大切に、子どもや若者が安心して暮らせる地域づくりを目的に、年齢制限・参加費・申込み全て不要、ふらっと立ち寄ることができる居場所を運営。2019年、九州北部豪雨の際に被災地域で災害支援団体と協働で子どもの居場所づくりを行いました。

東京ボランティア・市民活動センター

市民一人ひとりのより良い生き方(Well-being)を実現するために、「広義の福祉」の視点にもとづき、幅広い領域のボランティア活動を推進し支援する中間支援組織です。

以下をご記入の上、電話・FAX・Eメールよりお申込み下さい。

(手話通訳ご希望の方は10/9までにお申込み下さい)

氏名 年齢 所属

電話番号 Eメールアドレス

どちらかに○をつけて下さい 会場参加 / Zoom参加

TEL 03-3802-3338 FAX 03-3802-3831

vorasen@arakawa-shakyo.or.jp 荒川区社会福祉協議会 荒川ボランティアセンター